

チャボトケイソウ抽出液

本品は、チャボトケイソウ *Passiflora incarnate* L. (*Passifloraceae*) の全草にプロパンジオール溶液を加え抽出したエキスである。

製造方法

チャボトケイソウ *Passiflora incarnate* L. (*Passifloraceae*) の全草にプロパンジオール溶液を加え抽出した後、得られたろ液をろ過して製品とする。

原料 チャボトケイソウ全草 100 g → 製品 3.0–4.0 kg

性状

本品は、赤褐色～褐色の液体で、特異なにおいがある。

確認試験

- ・ フラボノイド
本品 1 mL にメタノールを加えて 10 mL とする。この液 2 mL にリボン状マグネシウム 0.1 g および塩酸 1 mL を加えて放置するとき、液は淡赤橙色を呈する。
- ・ 糖
本品 0.5 mL に α ナフトール・エタノール溶液(1→20)を 2～3 滴を加えてよく振り混ぜた後、硫酸 1 mL を穏やかに加えるとき、両液の接界面は、赤紫色を呈する。

純度試験

- ・ 重金属
本品 1.0 g をとり、第 2 法により操作し、試験を行うとき、その限度は、20 ppm 以下である。ただし、比較液には、鉛標準液 1.0 mL をとる。
- ・ ヒ素
本品 1.0 g をとり、第 3 法により試料溶液を調製し、試験を行うとき、その限度は、2 ppm 以下である。

一般生菌数

衛生試験法 細菌一般試験法に従い、標準寒天培地を用い、試料原液を希釈液で 10 倍希釈し試験を行うとき、一般生菌数は 1×10^2 個/g 以下である。

真菌数

衛生試験法 真菌一般試験法に従い、クロラムフェニコール添加ポテトデキストロース寒天培地を用い、試料原液を希釈液で 10 倍希釈し試験を行うとき、真菌数は 1×10^2 個/g 以下である。

大腸菌群

衛生試験法 汚染指標細菌試験法大腸菌群に従い、BGLB 培地を用い、上記一般生菌数で使用した 10 倍希釈液 1mL を試料溶液とし試験を行うとき、大腸菌群は陰性である。

この規格及び試験方法において、別に規定するものの他は、外原規 通則及び一般試験法を準用するものとする。

製 品 名：コスメハーベスト® パシフローラ

製造業者：オリザ油化株式会社

愛知県一宮市北方町沼田 1

発行日：2016 年 9 月 24 日

改定日：2017 年 9 月 4 日